第６回全日本少年少女空手道選抜大会東北地区予選会実施要項

全日本空手道連盟東北地区協議会

１　大 会 名　　第６回全日本少年少女空手道選抜大会東北地区予選会
２　主　　催　　全日本空手道連盟東北地区協議会
３　後　　援　　公益財団法人全日本空手道連盟
４　会　　場　　利府町総合体育館
〒981-0131　宮城県宮城郡利府町青山一丁目５７－２
電話番号：０２２－３５６－６０１９

６　大会日程

令和８年１０月３１日（土）１～４年　個人形・組手

8:00	開館　・受付
8:30	審判会議
8:50	開会式
9:15	競技開始　個人形
	個人組手
16:00	競技終了

令和８年１１月１日（日）５・６年　個人形・組手

8:00	開館・受付
8:30	審判会議
8:50	開始式
9:15	競技開始　個人形
	個人組手
15:00	競技終了

７　種　　目　　小学生１～６年生男子・女子の組手及び形競技各個人戦（人数制限なし）

８　参加種目　　同一選手が形と組手の両種目に重複し出場しても良い。

種　目	形競技		組手競技	
選　手	男子	１年～６年	男子	１年～６年
	女子	１年～６年	女子	１年～６年
監　督	各団体　監督２名			
コーチ	無し			

＜上位大会＞令和９年２月１３日（土）・１４日（日）神奈川県・横浜武道館

※1 第６回全日本少年少女空手道選抜大会には本大会個人種目上位４名が出場できます。
ただし、団体組手・形は各県１チーム、県連毎に選抜してください。
（昨年度まで実施しておりました個人組手上位入賞者による団体組手選抜チームの編成は、再来年度以降の全国大会東北地区開催に向けての強化策として実施してました。しかし、全国大会誘致が撤回され、各県での選出と変更されましたので今大会より各県連での選出へ変更いたします。）

※2 全国大会への出場権を獲得した選手は、原則として辞退出来ません。

※3 大会要項別紙の通り（個人組手・個人形のみの予選会です。）確認してください

※4 本選への団体形・団体組手の出場費は各県連で対応願います。
※5 参加申込・参加費振込は本選の要項が届いてからお知らせします。

９　競技規定　⑴ 競技は、公益財団法人全日本空手道連盟＜空手競技規定＞により行う。
競技規定改訂（２０２６年４月１日）採用

⑵ 形競技

(ｱ) 個人戦はトーナメント方式で２名同時に行うが、決勝戦に限り１名ずつで各コートにて学年別男女別に競技する。３位決定戦は行わない。

(ｲ) 勝敗は審判員５名の赤・青旗の多数決により決定する。

(ｳ) １回戦からベスト８までは、全空連基本形（ゲキサイ第１、ゲキサイ第２、平安、又はピンアン初段～五段）の中から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。

(ｴ) 準決勝以上は、全空連第１指定形、第２指定形、又は上記（ウ）の形でまだ競技で演武していない形から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。

⑶ 組手競技個人戦

(ｱ) トーナメント方式で行い、３位決定戦は行わない。

(ｲ) 競技時間は１分３０秒フルタイムとする。但し、参加人数と競技日程の関係で変更（短縮）せざるを得ない場合も想定されるので、その際は審判長から通告する。

(ｳ) 勝敗は、競技時間内に６ポイント差が生じた場合、あるいは反則・棄権・失格、又は競技終了時に得点の多い選手を、同点の場合は「先取」のある選手を勝ちとする。競技終了時に同点で先取のない場合は、１本の多い選手を、それでも同数の場合は技ありの多い選手を勝ちとする。それでも決しない場合個人戦においては、副審の４名と主審の個々の判断に基づき、判定により勝敗を決定する。

(ｴ) 競技規定、付録 10：14 歳未満の空手道競技/組手試合（12 歳未満）を適用する。

⑷ 安全具

(ｱ) 組手全種目に全空連検定品である小学生用拳サポーター(赤・青リバーシブル)、 メンホーNo.6 か No.7、ボディプロテクター、小学生用インステップガードとシンガードを着装すること。なお、これら の安全具は選手各自において用意すること。

※高体連用インステップガード新製品(全空連マークと高体連マークの両方が入 っている 2022 年新製品)は使用可能とする。

(ｲ) 小学 3～6 年生男子選手はセーフティカップを着装する。
1、2 年生は所属の指導者(監督・コーチ)の判断に委ねる。

(ｳ) 安全具着装のない選手は出場できないので、十分注意すること。

⑸ 服　装

(ｱ) 選手は、競技規定に則り清潔な白の空手衣を着用しなければならない。

(ｲ) 金属やプラスチックなどのヘアバンドやヘアピンの他、競技の安全を欠くと思われる物品の装着は禁止する。

(ｳ) 選手は、青帯・赤帯を各自用意し着用する。主催者側では準備しない。

(ｴ) 選手の胸マークは学校名又は県名・道場名であること。又、胸マークが無くても良い。**流派、会派、のマーク等は認めない。**
袖の県名表示等は原則として規制しない。度を越え誇張するような表示であれば、審判長の判断で取り外させることができる。

(ｵ) 競技場内において選手につく監督・コーチの服装については、以下の通り

とする。
・ダークスーツ又はジャケット•ブレザーの着用、全空連エンブレムは不可
・スラックスは、紺又はグレー系
・ネクタイは全空連指定は不可※、紺・グレー系で派手な色合いは避ける
・ワイシャツは白色
・シューズは、派手な色合いは禁止とする（サンダルは禁止とする）
※全空連エンブレム及びネクタイの不可については、審判員と同じ服装を避けるため
※女性はスラックスまたはスカートでもよく、ネクタイを着用してもしなくてもよい

10　表　　彰　(1) 優勝者、準優勝者、第３位（２名）まで副賞を添えて賞状を授与し、第５位入賞者には賞状を授与する。
(2) 入賞者の表彰は、競技の終了した種目から順次行う。
(3) 表彰に際して受領しなかった場合、入賞者に対する賞状等の送付は行わない。

11　審 判 員　(1) 大会審判団は、「全空連」公認審判員をもって次により編成する。また、推薦審判員は（定年制６５歳以下）とする。
(2) 主管県を除く各県は、公認全国・地区組手審判員６名を選び、１０月２日(金)まで大会事務局経由で大会委員長宛て文書をもって推薦する。
(3) 主管県は(2)に記載する人数にかかわりなく、大会委員長と協議し、その指示により運営上必要な人数を推薦する。
(4) 大会委員長は、各県から推薦され適当と認められたた審判員をもって、大会審判員を委嘱する。

12　安全対策　(1) 選手は、本大会前１週間以内に、各自において健康診断を受け、医師の出場許可を得ておくこと。
(2) 参加選手は各自で、又は団体でスポーツ傷害保険等に加入をしておくこと。大会実行委員会では、傷害保険等への一括加入は行わない。
(3) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置は施すが、それ以上の責任は負わないのでご了解ください。
(4) 監督、及び選手は、健康保険証を携行すること。

13　出場資格　(1) 全国大会に出場する選手は、速やかに「全空連」の会員登録をして公認段位及び公認級位取得すること。
(2) 監督は全空連会員登録者・公認段位取得済であらかじめ届出があった者とする。（２０歳未満の**監督は認めない**）
（注意）各県派遣審判員が５名以下の場合、地区組手審判員資格者で６５歳以下の監督は認められません。

14　組合せ抽選　(1) **地区協強化部委員会・実行委員会において公開で行う。各県代表者１名の傍聴を認める。**
日時：10/14(水)　18 時
場所：仙台市中田市民センター講義室(仙台市太白区中田四丁目１番５号)

15　出場申込　(1) 選手は、出場費として一種目　３、０００円を納入しなければならない。。
(2) 別途定める出場申込書を提出すること（原則として、選手名簿等はエクセルファイルで作成したデータも併せてメール等で提出すること)。
(3) 申込書の送付及び出場費送金先（口座）は次のとおり。

(4) 県連事務局が取り纏め一括で申込みをすること。
＊個人での申込みは受け付けません。

(5) 〔**大会事務局**〕
東北地区協議会　大会申込受付
小澤　聡　　karate.tohoku.association@gmail.com

〔**出場費送金先（振込口座）**〕

郵便振替	
口座番号	**０２２３０－０－８２０１２**
口座名義	**全空連東北地区協議会**

◆参加費は必ず都道府県連盟事務局から一括して振り込むこと。
◆参加申込後の返金は致しません。

16　申込期限　　令和８年１０月　９日（金）（期限厳守）

17　宿泊等・弁当　　各県連・各道場で対応願います。

18　そ の 他　　(1) 出場申込書提出後の選手変更は認めない。
(2) 各コートの最終点呼に間に合わない場合は、参加できないので注意すること。
(3) 参加各県は必ず引率責任者を配置し、出場選手の掌握、荷物の管理等に当たらせ、円滑な大会運営と事故防止に協力してください。
(4) 駐車場には台数制限があります。満車の場合はショッピングモール等の駐車駐車場をご利用ください。（徒歩１５分）